

# 第29回 グローバルヘルス緩和ケア研究会

## Global Health Palliative Care Society (GHPCS)

謹啓

先生方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
この度、「グローバルヘルス緩和ケア研究会(Global Health Palliative Care Society; GHPCS)」  
を下記の要領で開催させていただくこととなりました。  
ご多忙中とは存じますが、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時： 2017年9月14日(木) 18:30～20:00

会場： 国立国際医療研究センター  
国際医療協力研修センター棟5階 大会議室

東京都新宿区戸山1-21-1 03-3202-7181(代表)

開会の辞

国立国際医療研究センター病院 緩和ケア科 医長  
徳原 真 先生

製品説明

18:30～18:40  
「経皮吸収型持続性疼痛治療剤 フェントステープについて」  
協和発酵キリン株式会社

特別講演

座長

鳥取大学医学部附属病院がんセンター センター長 教授  
辻谷 俊一 先生

『「がん治療」から「BSC」の時期における  
緩和ケアのコツとポイント』  
突出痛のマネジメントと輸液栄養治療の考え方

演者

東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野  
准教授 中島 信久 先生

※ 参加費 : 医師 1,000円 その他 500円

※日本医師会生涯教育制度1単位が習得できます。  
カリキュラムコード (22) (81) 申請中

※認定看護師更新時の研修実績として申告が可能です。

※日本緩和医療薬学会認定薬剤師資格 1単位取得できます。

共催：グローバルヘルス緩和ケア研究会  
協和発酵キリン株式会社



Orange Balloon  
Project

緩和ケア普及啓発事業  
(オレンジバルーンプロジェクト)  
に参加しています

お問い合わせ：国立国際医療研究センター内 グローバルヘルス緩和ケア研究会事務局  
担当 鈴木 TEL/FAX 03-5273-6947